

学校だより

穴水町立 向洋小学校

令和6年12月2日

【目指す学校像】

- 子どもにとって：『勉強がわかるから、楽しみな学校』
- 保護者にとって：『信頼できるから、協力したくなる学校』
- 地域にとって：『活動が見えるから、応援したくなる学校』
- 教職員にとって：『子どもや仲間がいるから、働きたい学校』



《向洋っ子3あ運動+1（プラスワン）》

- ①自然なあいさつ ②きちんとあと片づけ ③最後まであきらめない ④安全安心・温かな心

ストレスといっても

「子どものやる気スイッチ」を刺激するというを以前も話題にしました。子どもは競争したがる、真似をしたがる、ちょっと難しいことをしたがる、認められたがる、というものです。その過程にはすんなりとできないことが付きもので、かなりのストレスを感じる子ども多いように思います。

では、ストレスは悪いものなのか、というそうではありません。コレステロールに悪玉と善玉があるように、ストレスも同じであると心理学で教わりました。悪玉【病気の原因になったり普通の生活ができなくなったりする、災害、借金、病気、事故など無い方がいいもの。おめでたいライフイベントさえも含まれることがある。】善玉【今は辛いけどがんばれば将来的に心と体の成長のためになる。テスト、試合、発表会、節約など、あり過ぎてはいけないが無いとダメ】

まだ担任をしていたころ、私はこれを子ども達に伝えていました。《ストレスが無いとどうなるか》を考えさせると、「テストが無いとがんばらなくなる。試合が無いと目標がなくなる。勉強が無いと知らないまま。友達とのすれちがいが無いと相手の心がわからない。」と子ども達は考えてくれました。そして、ストレスがあるから心も体も成長することを自覚し、「善玉ストレスは心と体の成長のため」を合言葉として教室壁面に掲げて学校生活を送ったことを今では懐かしく思います。

これからも、学校ではやる気スイッチを刺激して「がむしゃらにやるときはやる。がんばってよかった。」と子ども達が小さな達成感を積み上げていくことを期待して接していきます。

校長 船本 正美

教育ウィークの取組

11月1日 【学校公開 教育講演会】

本校の西教頭から「心のチューニングタイム」という演題で講演会をしました。子育ての悩みや、ポジティブになることなど、笑いを交え、楽しく保護者同士交流することができました。ご参会いただき、ありがとうございました。



11月1日 【3、4年器械運動交歓会】

穴水小学校の体育館で行われました。この日に向けて、めあてをもって練習してきました。3年生は初めての参加で緊張しながらも、当日は練習の成果を見せることができました。



11月1日 【5、6年親子活動】

5、6年生の親子活動は、県埋蔵文化財センターから講師の先生をお招きして勾玉づくり体験を行いました。でき上がった勾玉に紐を通して、素敵なアクセサリができました。

11月1日 【1、2年親子活動】

1、2年生の親子活動は、生活科で育てたさつまいもを使って調理を行いました。さつまいもチップスなど4種類のデザートを作って親子で楽しく活動できました。

